

ジャパンプラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street, San Francisco, CA 94115 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

1月度理事会報告

ジャパンプラブ2017年度 定期総会 / 新年会1月15日開催さる

1月15日(日)に第23回総会に先立って開かれた1月度理事会は10名の理事が参加され、下記の点に付いて討議がされました。

ジャパンプラブ事務所について

1月31日を以って日米会会議室の賃貸契約を解消する件に付いて今般日米会より通知された賃貸料引き上げ(月\$150.00, 年間\$1,800.00)は全会員からの年会費合計\$1,750.00を上回り会の運営上無理であり、会の健全運営の為賃貸契約を1月末を以って解消する方向で各理事の承認を得即刻貸主側にその旨通達する事とした。但し関係各省庁に対する非営利団体としての確定設定住所の必要性及び郵便物の多量受理/処理等に関して個人宅の住所利用は望ましくなく、幸い日米会のポストボックス貸し出しが年間\$275.00でありこれを利用すれば住所変更不要となる故目下この方向で交渉する事とした。

この処置に伴う在庫品の管理について

上記賃貸契約解消に伴い現在保管されている在庫商品(主にピクニック用の紙食器類、包装用品、バナー、会計書類)等は各担当理事が其々自宅保管で速やかに引き取る手配をする。値上がりに対してそれを補う施策等を検討して行かねばならない等が話し合われました。

新年度からの理事会開催日の変更について

2月以降の理事会は隔月開催とし、場所は2月はサンマテオ楢木マーケット2階で午後4時からとし、その後の開催場所に付いては2月の理事会席上にて理事出席のもとで決定する。その間の連絡事項はE-Mailを以ってお互いに連絡をとる事とする。

ジャパンプラブ理事の人事について

新年会の為に尽力された沖山泰彦理事ご夫妻が2月下旬に日本に帰国されるにあたり別れのご挨拶があり続いて新任理事になられた唐崎建二氏が会の発展の為に尽力するとの抱負を述べられた。

沖山ご夫妻、会の為永い間のご指導、ご尽力有難う御座いました。唐崎建二新理事、これからのご奮発、宜しくお願い致します。

2月理事会は2月4日(土曜日)午後4時より予定。

場所はサンマテオ楢木マーケット2階。

以上 事務局 大隅敏男

会員継続の申し込みを済ませられていない方は、至急お願いします
「ジャパンプラブ会費」(継続会員は年会費35ドル)を添えてお申し込みください。

明けましておめでとうございます

2017年はトランプ登場に象徴されるように世界中が波乱の幕開けになりました。当クラブもそんな世の中の動きに無関係ではいられないようです。

先ず、皆様にお伝えしなくてはならないのは我々の仲間の黒澤信平さんが亡くされました。黒澤さんは20年以上の会員であり、ここ1年余りは理事としても活躍されました。何時も笑顔顔を絶やさず穏やかなお人柄は皆様もよくご存知だと思います。ご一緒に黒澤さんのご冥福をお祈りしましょう。

更に当クラブにとって打撃なのはこれ又当クラブの長いメンバーであった沖山さんご夫妻が近く日本に帰られることです。沖山さんはこれまで当クラブの会長も何年か勤められ、それ以外の時は会計担当理事として当クラブの財政規律を厳しく遂行し、今日に到るまで当クラブが健全財政を維持出来ているのは一重に沖山さんのご尽力に因るものです。

沖山夫人もゴルフでの活躍ばかりではなく、新年会やB.B.Qピクニックの際は何時も裏方で会を支えて下さいました。去る人のことばかり申し上げましたが、一方で新しい理事が誕生しました。新理事に就任された唐崎健二さんは元アメリカンフットボールの選手で、現在当地の東大同志会である桑港赤門会の会長をしている文武両道の達人です。皆様もお会いしたら直ぐ分かりますが、ガッツの塊のような人ですから、当クラブに新風を齎してくれることは間違いありません。

ジャパンプラブは今年で創立22年目を迎え、いつの間にか当地の有力な日系人団体の一つになりました。設立目的が災害時の相互扶助であったため、設立当初の熱気は無くなりましたが、今は会員相互が仲良く楽しい会になっています。人間一人一人には寿命がありますが、組織は少しずつでも新しい血を入れて行く限り永遠です。

今年は波乱が予想される年ですが、会員の皆様のやる気で何が起ころうと乗り切って新しい発展に繋げて行きましょう。

会長 上野正安

ジャパクラブ第23回定期総会と新年会

2017年1月15日(日)午前11時
於サンフランシスコ桑港寺社交室

第23回定期総会は大隅敏男事務局長の司会で開かれました、初めに上野正安会長(総会議長)の挨拶があり、会計報告・予算案、事業報告・計画がそれぞれ担当理事により説明され承認を得ました、同時に今年度の理事候補10名全員が紹介され合わせて承認されました。

引き続きゲストに作田誠領事を迎え新年会が開かれ、慣例となっている粕汁と特別仕様のお弁当を食べながら「清乃元流」の大原源子さん、クリスティー恭子さんによる日舞を楽しみました。さらに会員が次々に飛び入りで余興を披露し楽しい午後を過ごしました。この間日舞のお二人を始め厨房で美味しい粕汁の用意などお手伝いいただきました皆様にお礼申し上げます。

神村純子さんからは丹誠込めて作られた「花豆」を美味しく、ふくらりと煮て皆さんに提供していただきました、また、早川真佐緒さんから沢山のレモンをご寄付いただき、希望者に分けていただきました、お礼申し上げます。

第23回定期総会討議内容

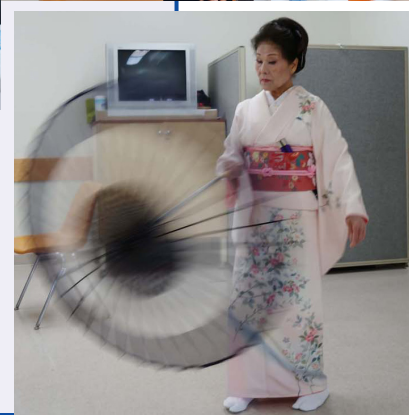
- ・会員出席人数: 29名 非会員1名
- ・欠席(委任状)10名 ・ゲスト1名 (作田領事)

議決事項

- 1) 2016年度決算報告並びに2017年度予算案 採決
- 2) 2016年度事業報告並びに2017年度事業計画 採決
- 3) 2017年度理事候補者名

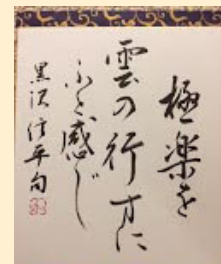
古田紘一	再	大隅敏男	再
後藤哲男	再	シュミットまり子	再
唐崎建二	新	榎木隆子	再
柏原紀子	再	宇田川博文	再
北哲也	再	上野正安	再
- 4) 退任理事

沖山泰彦	退
------	---



写真説明(上の写真から時計回りに):

・「年の初め」を全員でコーラス、指揮とコーラスのリードをしてくれた沖山泰彦さん、宇田川雅子さん ・開会の挨拶をされる上野正安会長 ・飛び入り手品の余興で会場を沸かせた北哲也さん、同じく「オトミさん」を歌い語りしてくれた唐崎建二さん ・当日のお弁当 ・日舞を披露してくださいました「清乃元流」の大原源子さんとクリスティー恭子さん。写真提供:宇田川 博文さん



2017年前半の
兼題は「平和」(へいwa)です

締め切りは6月末日です

郵送: Japan Club:
1759 Sutter St.
San Francisco, CA 94115
電話: 925-228-7170 (シュミット さん)
電子メール: sakura_7170@yahoo.co.jp

左の色紙は故黒澤信平さんの句をシュミットまり子さんのアレンジで書家森和代先生に書いていただいたものです。黒澤さんのお人柄を表した柔らかく、暖かみの感じられる句と文字ですね。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

お知らせ: 昨年末で閉め切りしました兼題「絆」(37句)と雑詠(31句)は次回にて発表します、どうぞお楽しみに。



お知らせ: (防災グッズの内容物の点検と更新について)

ジャパクラブではこれ迄3回にわたり防災グッズを会員の皆様に配布して参りました。この間幸いにして大きな災害に見舞われる事も無く過ぎて参りましたが、ここでもう一度この「災害グッズ」を開いてみてください、特に第一回の配布は2009年11月で早くも7年を経過しております。

内容物(これ迄配布した3回はそれぞれ異なる)によっては消費期限があります(例えば第一回目のカロリーバー、緊急時の飲み水など)あるいは緊急時の合図用ライトスティック、懐中電灯の乾電池など自然に消耗し易いと云う時に使えなくなっている可能性もあります、出来れば毎年1月に防災グッズを開いてみる事を習慣付けられることを勧めます。1月17日はジャパクラブの発足の基ともなった「阪神淡路大震災」があった日です、それから22年が経ちました。

防災グッズの内容物補充に関して:2016年のニュースレター5、6月号にも記載致しましたがこの防災グッズだけでは決して十分ではありません、「日常備蓄」と云う考え方で準備される事をお勧めします。この件につきましてご質問等ありましたら事務局迄お問い合わせください